



いでい昌子の

うつのみや歴史つながる未来通信 第8号



新型コロナウイルスワクチン接種が5月17日から開始されます

いよいよ新型コロナウイルスワクチンの接種が始まる見通しとなりました。市の発表した予定では年齢により順次予約を受け、5月17日から実際の接種が開始されます。感染防止に向けた切り札として期待が高まっています。宇都宮市では現在、保健福祉部、保健所を中心に重責を担って極めて大変な任務を日夜こなしていただいております。医師や看護師様、職員の皆様のお陰によりまして全国的にみると感染者数は少なく、かなり抑えられている状況です。しかし変異株の急拡大は日を追って明らかになり、またワクチンによる感染予防効果が表れるのはすぐではありません。前回皆様にお願ひしたコロナウイルスに関するアンケートでも、PCR検査と感染者の隔離政策の拡充に対するご意見が多くありました。変異株はいつ宇都宮市でも猛威を振るいだすかわかりません。広島県では県内5か所のPCRセンターで、全県民が無料で「いつでも何度でも」受けられるモニタリング事業が始まりました。宇都宮市には更なる対策を講じ、市民の皆様の命と未来を守るため「コロナゼロ社会」を目指して行ってほしいと思います。

令和3年度第2回定例会 緑の未来会派代表質問

★コロナゼロ社会へ向けた取り組みについて

市民の方へのアンケートでは「不安で仕方ない。感染したくない。PCR検査は要望すればいつでも受診できる制度を。」の声が多く、目に見えないウイルスに対する恐怖を多くの方が訴えました。私たちの社会も、無症状感染者に潜むウイルスを積極的に見つけ出し、確実な封じ込めのための完全な隔離をして根絶するゼロコロナを目指すべきです。PCR検査を「いつでもどこでも誰でも」無償で受けられるようにするとともに、入院待機者を出さない確実な隔離の対応が必要では？

⇒ 保健福祉部長：感染拡大防止のためPCR等検査体制強化は重要で、感染の疑いや接触者対応のため市PCR検査センターを早期に開設、身近な診療検査医療機関の拡充、県外往来の企業への助成や高齢者の助成を創設、また病院や高齢者施設等の従業者への一斉検査などを実施しており、今後もそれらの効果の検証や感染状況から必要な検査を実施していく。入院病床や宿泊療養施設は県が広域的に確保・拡充している。逼迫を受けて県が入院病床を377床まで増床、宿泊施設も県と市で県央地区で新たに開設し400室を確保した。入院医療機関や宿泊療養施設と保健所をオンラインで結び、リアルタイムで患者の症状の変化などの情報交換を行うことにより待機者の早期入院や療養につなげたところ。今後も病院や宿泊施設で安心して療養できるよう関係機関と連携していく。感染者の急増やクラスターの発生時に感染経路の調査や健康観察を迅速に行うため、庁内から保健師を増員するなど全庁的な応援体制を構築してきたほか、患者の家族からの相談体制には看護師などの医療資格者を任用した。適切な医療や重症化リスクを見極め、入院先や入院時期の調整を行うとともに濃厚接触者を早期に特定するのに専門的な見地から非常勤医師2名を任用し保健所の体制を強化した。新年度も発生状況に応じて全庁的な応援体制や医療資格者の任用を継続し、次の波にも感染症対策を確実に推進できるよう保健所の保健師等を増員し市民の皆様の命を守るため全庁一丸となって感染症の予防や感染拡大防止に取り組んでいく。

★給食の食材を有機無農薬で地産地消にすることと給食の無償化を質問しました

子どもたちの間で増えているのが発達障害。これは農薬の使用量との相関関係が指摘されています。また子どもの貧困率も高く、学校給食は子供の食の「セーフティネット」。憲法に定められた義務教育の無償化の観点からも子供は地域で育てるという理念をもって無償化にすべきと考えます。

⇒ 教育長：現在の食材は十分安全。国の衛生管理基準に基づき選んでいる。本市は食材のみが保護者負担。今後も保護者に負担してもらいたい。

★JR 日光線の鶴田駅南側開通と JR 日光線と東武線の交わる宮原球場西隣接駅の新設を質問

以前から要望の多いこの2つの鉄道駅は、市民の足にとって非常に便利であるのみならず、労をいとわれないなら多額の税金をかけずとも今あるものを活かし、市民の大きなメリットとなる事業です。市にはこのような市民に寄り添う、きめ細やかな対策を最優先に進めてほしいと質問しました。

⇒ 総合政策部長：鶴田駅についてはまずはエレベーターなどのバリアフリー対策を優先的に考えている。宮原球場隣接駅は様々な条件が厳しく現時点では実現は難しいと考える。

★地球温暖化回避に向けた対策について質問しました

現在宇都宮市では「地球温暖化対策実効計画後期計画」が検討されていますが、宇都宮市独自の施策で効果がある自転車利用の促進や緑化政策などに力を入れるべきです。地域新電力会社についても、バイオマス発電電力と一般家庭電力だけでなく、小規模事業者の発電したクリーン電力の買取も可能にするなどの柔軟な対応を。国のカーボンニュートラル宣言を実効あるものとするためにも、温室効果ガス排出量目標値は前期計画の27%から引き上げ、より高い数値の設定が必要です。

⇒ 環境部長：地域が一体となって推進する計画であり、実行性、実現性のある目標値として、国の26%を上回る2013年度比27%を掲げていく。

再質問：新しい技術に頼るだけではなく、自転車や緑化など人力や自然の力を活かして **「スーパーグリーンシティ」**に！

4月22日の温暖化サミットで、日本政府は2030年に2013年度比46%の削減目標値を表明した。これまでの26%削減からは7割以上の増。

★突然発表 **LRT工事費の増額 200 億** に対して是か非か **住民投票** を！

市長は令和3年1月になって突然、およそ200億円のLRT事業費の大幅増額を発表しました。主な要因は軌道予定地が軟弱地盤であったためですが、それは2018年12月にはすでに判明し工事費もおおよそ算出されていたにもかかわらず2年間も隠蔽していたもの。市民や議会に全く知らせずそのまま工事を続け、しかも予定地の土地取得も一部で未契約、そんな中で2022年に開業と公言していました。昨年の市長選挙や12月議会での緑の未来の一般質問にもこの事は明かさず主権者を軽んじています。多くの市民の皆様の声に従い、この事業は一度見直し、あらためて是非を問う「住民投票」を正々堂々で行うべきと質問しました。

⇒ 建設部長：住民投票を行うことなく議会と執行部との間で十分に議論をし、適宜丁寧に市民への説明に取り組みながら進めていくことが適切と考えている。

今回のLRTの問題

宇都宮市分では191億円の増額。市の貯金「財政調整基金」の取り崩しや、借金である「市債発行」で賄う。

◎工事費の増額	約1.5倍の	684億円
◎費用便益比		0.73
◎未契約の軌道予定地		4,000㎡

事業で創出された全ての利益を総事業費で割った比率。「1」以上でないと事業費は回収できないということで事業展開の効果は見込めない。公共事業の目安であるが、それが0.73なのに莫大な税金を投入するのは妥当なのか？

ある工事関係者によると、1年延期でも開業は難しいとの声も。そもそも、未契約地があるにもかかわらず着工し開業時期まで公表することは、不確定な情報を市民に提供したと指摘されても仕方ないと言わざるを得ない。

令和3年度予算案過去最高額2291億4千万円に反対討論

およそ200億、約1.5倍となるLRT事業費の大幅増額の突然の発表後も、市民や議会に対して明快な説明や真摯な謝罪の言葉はなく、ましてや責任の所在を明確にせず市民理解の確認もしないまま増額分を含めたLRT事業費が計上された新年度予算。市民が正確な情報を知る権利を侵害し不利益を与えたことは、民主主義を否定するものです。しかも、新聞報道によって明らかにされた2018年12月の宇都宮市建設部LRT整備部作成の内部文書には「超過額が大きいことから、対外的な説明が困難であるため、説明手法の検討や公表のタイミングを図る必要がある。」「工事の進捗状況や選挙時期（H31.4市議選、H32.11市長選）、反対派の動向等を見極めながら公表のタイミングを検討する。」などと書かれており、「不都合な情報の公表に市長選などを考慮する」、つまりLRTを推進する現市長に忖度するような、「市民全体の奉仕者であり政治的中立性が求められる公務員としての立場」を著しく逸脱した不公正・不公平な運営手法が記載されていました。これは「法の趣旨からかけ離れている」とことと報道でも指摘されています。（近畿大：中谷常二教授）コロナ対策や気候非常事態などLRTより優先すべき課題が山積する中、意義も効果も不明で法的な問題や忖度の疑いもある事業予算を含む案には反対し討論を行いました。賛成多数により可決となりました。

「新型コロナウイルスに関するアンケート」のご意見(一部)

PCR検査の拡充を

- ・国が根本的な対策をしないことに怒り。・PCR「いつでもどこでも何度でも」を推進。
- ・GOTOキャンペーンより先に全国民に無償・低金額で実行を。
- ・検査を増やして感染者を早く見つけ出し、軽症者や無症状者も自宅待機は止めて隔離してほしい。等

給付金・協力金について

- ・1歩も外へ出ないで貢献の年金者にも持続化給付金や協力金を全て平等に。
- ・公平で意味のある「時短補償」や「給付」の実施。1日6万円、飲食業のみへの補償、国民10万円等「不均衡」の政策是正が必要。
- ・時短要請補償外の衣服及びクリーニング店等の経営者から悲痛な声。異業種、個人業等へ補償の拡大を望む。等

隔離施設に関して

- ・陽性患者の自宅待機をなくしてもらいたい。治療も受けられず自宅で過ごす恐怖は計り知れない。
- ・自宅待機は家族に移るのでやめて欲しい。
- ・コレラ封殺で有名な後藤新平の事例を。等

LRT よりコロナ対策へ

- ・総額 684 億円と 224 億円も一気に膨張した LRT 事業の問題を追及し早期に凍結させ、その費用を市民生活を守るためのコロナ対策に充てるべき。
- ・(コロナ対策は) 命に関わる問題で LRT 計画にかかわりあっているヒマはない、物事には優先順位有り
- ・今の宇都宮市民にとって最大の事案はコロナウイルス感染症に対するものではないか。当座 LRT 建設を中止し、150 億もの予算をコロナウイルス対策に使うべきだ。営業不振に陥っている旅行会社など業者の補助金に使うべき。等

ワクチンに関して

- ・ワクチン接種の予定が高齢者や一般の人などには 4 月以降との報道があるが未確定で不安。それ迄コロナの恐怖と不安は継続する。外国に比べ日本は遅れている感。急いでほしい。
- ・ワクチン接種のスケジュールが決まれば一刻も早く情報公開を。宇都宮は特に情報を出すのが遅い。

その他ご意見

- ・アビガンは都道府県民の命を守るため知事が決断し各市町が保健所医師の処方投薬すること検討されたい。
- ・年金生活者は自覚さえあれば不特定多数との接触はないが、現役世代は頑張ってもらいたい。「欲しがりません勝つまでは」を肝に命じて。
- ・保健所の体制強化とマンパワーの確保が必要。現況対応はもちろん恒久的な保健所の感染症対策機能の検討を。
- ・まず政治家自らが自分たちを律する「規制」を設け、地方から国政へ届けるべきだ。「政治の信頼回復」をし、「日本の政治家は三流」と言われたい市民の模範となるよう「自制」「ルール」を。
- ・医療や介護従事者の処遇改善や働きがい持てる施策立案実行を。
- ・市議会で今回の LRT 問題を徹底的に追及を。報道によって次々と問題が出てきて、このまま見過ごすことは絶対にできない。是非住民投票を。
- ・事業計画の見直し凍結が必要。責任の所在も明確にせず進める事は納得できない。この状況で西への延伸はもってのほかだ。
- ・現在コロナの補助金等財政支出が多いなか、市の財源がどのようにどうなるか心配。利用者がどれだけいるか疑問。費用対効果の検証、開業遅れによる事業計画の見直し等第 3 者で行われているか。
- ・市長リコールに相当する問題とさえ思う。市民が疑問と不信感を払しょくし納得できる説明を市長に求めたい。
- ・コロナ禍の中、LRT 工事延期でなく、完全な中止を望みます。全て税金が投入されており、これ以上に公費をかけるのはもっての外である。
- ・いい加減な計画を立てている限り東側の営業実績予想を素直に受け取れない。LRT 敷設の効果確認してから西への延長を考えるべき。予算不足を補うのは市長のポケットマネーでなく市民の血税、を忘れずに。等。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。

市議会の疑問

- ◆3月議会には各会派の代表質問枠が確保されています。これまでは一人会派であっても会派の代表として個人質問に優先してこの代表質問枠が与えられていました。ところがこの度多数会派から、一人会派は代表質問から外す、という提案がされ議決。一人会派だけ代表質問ができなくなりました。代表質問といっても年2回与えられている議員一人の質問枠は変わらず、2回の質問に増して会派として1回の質問枠が増えるわけではありません。会派として増えるなら1人会派が時間的に有利ですが、そうではなく全く平等でした。ただ「代表」を名乗るか名乗らないかの問題だけであり、1人会派でも「会派」として、「代表」としてホームページにも紹介されていますので、なぜ1人会派だけ「代表質問」ではだめなのか根拠が不明確です。

▶令和3年第3回定例会(6月議会) 6月11日～

いでい昌子のプロフィール ●1963年宇都宮市花房生まれ。清愛幼稚園、西原小、一条中、宇都宮女子高、東洋英和女学院短大英文科卒業。同英文専攻科修了●1985-89年足利銀行勤務《所属と活動》 姿川歴史と文化の会会長/姿川地区まちづくり協議会副会長/宇都宮女子高操会理事/宇都宮保護司会/緑の党グリーンズジャパン地域代表協議会委員

宇都宮の未来を創る市民の会

いでい昌子と宇都宮の未来を創る会(後援会)

〒320-0851 宇都宮市鶴田町 1427-4

TEL:028-612-6642、080-5644-6683

議会控室(緑の未来)TEL:028-632-2629

FAX:028-632-7001

e-mail:nrqyd316@yahoo.co.jp

HP:<https://ideimasako.com>

◇ご意見ご要望をお寄せください。

